



ばんクリニック

BAN CLINIC



ばん先生と



“通年性アレルギー性鼻炎”

について知ろう。

鈴鹿市のみなさん、こんにちは。

ばんクリニックの伴直昭と申します。

みなさんは通年性アレルギー性鼻炎をご存知でしょうか？通年性アレルギー性鼻炎は、くしゃみ、鼻水、鼻づまりなどのアレルギー症状が、季節を問わずあらわれます。主な原因は、ダニ、カビ、昆虫、ペットの毛などが知られています。鼻の症状だけでなく、目のかゆみや涙目をとまなうこともあります。日本人の約4人に1人が通年性アレルギー性鼻炎と言われています。アレルギー性鼻炎の患者さんのうち、約6割がダニを原因とする可能性があることが、2002年に報告されています。ダニの死がい・フンはハウスダストアレルギーの主要原因と考えられています。原因となる主なダニは、コナヒョウヒダニやヤケヒョウヒダニと呼ばれる小さなダニです。これらは「チリダニ」とも呼ばれ、家の中の暖かく、湿気のある、布団や絨毯、畳、押し入れ、家具の裏、カーテン、ぬいぐるみなどを好みます。これらのダニのフンや死がい原因となりアレルギーを引き起こします。季節を問わずアレルギー症状でお悩みの方は血液検査（血清抗体検査）をお勧めします。ダニアレルギー性鼻炎の治療法のひとつに、アレルギーそのものを治療することで、原因物質に対しての体質改善が期待できるアレルギー免疫療法（根本治療）があります。100年以上も前から行われている治療法ですが、近年では治療薬を舌の下に投与する「舌下免疫療法」が登場し、自宅で服用できるようになりました。

ダニアレルギー性鼻炎でお悩みの方、新しい治療の扉を開けてみませんか？